

## ウェブコラム⑤ マルサの女は、消費+資産の純増で所得をつかまえる

税務署が所得隠しの有無を把握する場合に、隠されている所得は容易に把握できない。そこで税務署が注目するのは、その暮らしぶりである。派手な暮らしをするには当然その源泉となる所得が必要である。消費だけではない、隠し預金や不動産や高級外車の購入も調査の手がかりとなる。これらは、消費であり、資産の純増である。すなわち、ここでも

$$\text{所得} = \text{消費} + \text{資産の純増}$$

の方程式が生きているのである。